

精神保健福祉関係事業の概要

1. こころの健康推進事業

	当初予算額(千円)
H24	1,913
H25	1,441
H26	1,662
H27	1,662
H28	799

○目的
「うつ」や「ストレス」に関する正しい知識の普及啓発に努め、ストレスコントロールができる人を増やすことにより、こころの健康の維持増進を図るとともに、併せて、自殺を予防

○事業内容
(1)臨床心理士によるうつストレス相談(新潟県臨床心理士会委託)
週1回(毎週土曜日 9~12時)臨床心理士による面接相談
(2)普及啓発
普及啓発用パンフレット作成

○事業実績
<臨床心理士によるうつストレス相談>

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
相談件数	40	57	47	49

2. こころの健康センター事業費

	当初予算額(千円)
H24	4,467
H25	4,008
H26	4,592
H27	4,568
H28	3,383

○目的
市民のこころの健康の保持増進を図るため、「こころの健康センター(法律名称:精神保健福祉センター)」で相談指導等、各種の事業を行う。

○事業内容
(1)精神医療審査会事務
(2)精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院)判定事務
(3)思春期青年期精神保健福祉相談
(4)人材育成事業

○事業実績

	H25		H26		H27(1月末)	
	開催回数	件数	開催回数	件数	開催回数	件数
精神医療審査会事務	18回	74	18回	87	15回	75
		書類審査		2,719		2,889
判定事務	24回	1,364	24回	1,552	20回	1,476
		手帳 自立支援医療(精神通院)		5,985		3,561
思春期青年期精神保健福祉相談	6回	8	6回	10	5回	6
☆ 人材育成研修	4回	* 232	4回	* 331	4回	* 280

☆ 人材育成研修対象:市職員,施設職員等

※は参加者数

3. こころの健康センター運営管理費

	当初予算額(千円)
H24	8,296
H25	7,915
H26	9,517
H27	9,156
H28	7,910

○目的
精神保健福祉分野の中核施設である「こころの健康センター」の円滑な実施を図るための運営経費。

○事業内容
・施設運営に必要な、光熱水費、電話料、警備委託料等の経費
・精神保健福祉センター車(8人乗りワンボックス)1台のリース料

4. 自殺総合対策事業費

	当初予算額(千円)
H24	21,863
H25	21,800
H26	23,614
H27	31,448
H28	28,165

○目的
「新潟市自殺総合対策行動計画」に基づき、様々な分野の関係機関・団体との連携による推進体制のもとで、自殺対策を総合的に推進して自殺の防止を図り、もって市民が健康で生きがいをもって暮らすことができる「安心・安全のまちづくり」を目指す。

○事業内容
(1)相談支援
こころといのちの寄り添い支援事業,くらしとこころの総合相談会,こころといのちのホットライン事業
(2)事業推進体制
自殺対策協議会,自殺対策協議会作業部会,自殺対策実務者ネットワーク会議,自殺対策庁内推進会議の開催
(3)人材養成
自殺予防ゲートキーパー養成研修会,かかりつけ医等の医療関係者研修会,いのちを守る超連続勉強会
(4)普及啓発
自殺防止街頭キャンペーン
(5)民間団体支援
新潟いのちの電話運営費補助金

5. 精神科救急医療システム事業費

	当初予算額(千円)
H24	15,280
H25	14,923
H26	27,847
H27	27,956
H28	27,990

○目的

休日昼間と夜間において、精神疾患の急激な発症や精神症状の悪化等により、緊急に医療を必要とする者に対して精神科救急医療体制を確保する。
精神科救急情報センター・精神科救急医療の相談窓口において、緊急に精神科医療が必要な方から相談を受け、適切な助言を行うと共に、受診可能な医療機関を案内するなど、より円滑な受診体制を提供する。

○事業内容

- (1) 病院群輪番制による精神科救急医療体制の確保(休日昼間・夜間)
- (2) 精神科救急情報センター・精神科救急医療の相談窓口の運営
- (3) 精神科救急医療システム連絡調整委員会などの会議の実施
- (4) 精神科救急医療対策事業に関する普及啓発

6. 新潟県精神保健福祉協会新潟市支部補助金

	当初予算額(千円)
H24	65
H25	65
H26	65
H27	65
H28	65

○目的

新潟市内の精神保健福祉関係者が中心となって組織し、関係領域の知識の普及啓発と、精神障がい者の社会復帰の促進及びその自立を支援することを目的とする団体に対し、運営費の一部を補助する。

○事業内容

啓発普及、市民講座開催費等

7. 新潟市精神障害者地域家族会補助金

	当初予算額(千円)
H24	382
H25	382
H26	382
H27	382
H28	306

○目的

精神障がい者の家族を会員として組織し、精神障がい者の福祉の向上と、精神保健思想の普及啓発に努めることを目的とする団体に対し、運営費の一部を補助する。

○事業内容

啓発普及、研修会開催費等

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27
家族会数	4	4	4	3

8. 新潟地区断酒友の会連合会補助金

	当初予算額(千円)
H24	182
H25	182
H26	182
H27	182
H28	182

○目的

アルコール依存症で、断酒を志す者を会員として組織し、会員相互の協力で挫折・再発の防止に努め、広く地域福祉の向上に貢献することを目的とする団体に対し、運営費の一部を補助する。

○事業内容

例会開催費、研修会開催費等

9. 新潟市精神障害者団体連合会補助金

	当初予算額(千円)
H24	130
H25	130
H26	130
H27	130
H28	116

○目的

精神障がい者自らが組織し、精神障がい者の福祉の向上を目的とする団体に対し、運営費の一部を補助する。

○事業内容

啓発普及、研修会開催費等

10. 精神障がい者地域移行・地域定着支援事業

	当初予算額(千円)
H24	8,091
H25	7,181
H26	682
H27	682
H28	642

○目的

精神障がい者が住み慣れた地域を拠点とし、本人の意向に即して、充実した生活を送ることができる様、関係機関の連携の下で、医療、福祉等の支援を行う観点から、入院患者の減少及び地域生活への移行に向けた支援並びに地域生活を継続するための支

○事業内容 (H23年度から本市事業として実施している)

- ・精神障がい者の地域生活を考える関係機関連絡会の開催
- ・アパート暮らし体験事業(「地域生活支援センターふらっと」に委託)
- ・ピア・サポートの活用

11. 精神障がい者地域生活支援施設補助金

	当初予算額(千円)
H24	7,461
H25	7,532
H26	7,546
H27	7,532
H28	7,532

○目的

精神障がい者の憩いの場となる精神障がい者地域生活支援施設「いこいの家」の運営費の一部を補助し、精神障がい者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図る。

○事業内容

運営主体に対し、補助基準により補助金を交付する。

<運営主体>

フロム・はまなすの家・・・新潟市精神障害者地域家族会
きやんばす・・・新津精神保健福祉ボランティアひだまり

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27
施設数	3	3	3	3

12. 福祉ホーム事業補助金

	当初予算額(千円)
H24	5,443
H25	4,918
H26	3,006
H27	3,006
H28	2,459

○目的

住居を必要とする障がい者を対象に、低額な料金で居室を提供する「障がい者福祉ホーム」に対し、入所者の能力と適性に応じた自立した日常生活又は社会生活を促進するための運営費の一部を補助する。

○事業内容

運営主体に対し、補助基準により補助金を交付する。

あさひ荘・・・医療法人 恵生会 恵松福祉苑・・・医療法人 恵松会

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
施設数	2	2	2	2
定員(人)	20	20	20	20

13. 地域活動支援センター(I型)事業費

	当初予算額(千円)
H24	19,499
H25	20,624
H26	24,196
H27	43,763
H28	44,155

○目的

精神障がい者の地域生活支援の促進を図るための「地域活動支援センター I 型」に対し運営費の一部を補助する。

○事業内容

障がい者が通所し、創作的活動、生産活動の機会提供、社会との交流促進等を図るとともに、日常生活に必要な支援を行う(「基礎的事業」)。

その他に「機能強化事業」として、事業型(I~III型)別に内容が定められている。I型は、精神保健福祉士等の専門職員を配置し、医療、福祉及び地域社会基盤との連携強化、地域ボランティア育成、障がいに対する理解促進のための普及啓発等を行う。

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
施設数	1	1	2	2
登録者数	130	143	140	161

14. 精神障がい者通所作業訓練所通所交通費助成事業

	当初予算額(千円)
H24	6,154
H25	6,073
H26	7,404
H27	6,556
H28	10,168

○目的

精神障がい者の通所作業訓練施設(地域活動支援センターIII型、就労移行支援施設、就労継続支援施設、生活介護施設、自立訓練施設、通所授産施設)への通所に要する、交通費を一部助成し、自立と社会参加の促進を図る。

○事業内容

通所作業訓練施設(地域活動支援センターIII型、就労移行支援施設、就労継続支援施設、生活介護施設、自立訓練施設、通所授産施設)に通所している市在住の精神障がい者が、通所するために交通機関を利用する場合、その費用の1/2を、自家用車を利用する場合、別途定めた金額を助成する。(いずれも上限10,000円/月)

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
対象者数	2,955	3,418	3,852	4,353
施設数	37	49	58	60

15. 精神障害者保健福祉手帳交付事業費

	当初予算額(千円)
H24	94
H25	97
H26	259
H27	160
H28	164

○目的

障がい者が一定程度の状態である精神障がい者に「精神障害者保健福祉手帳」を交付し、福祉サービスを提供することで、自立と社会参加の促進を図る。

○事業内容

「精神障害者保健福祉手帳」の交付

○事業実績 年度末所持者数

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
1級	705	654	724	748
2級	3,250	3,409	3,914	4,120
3級	305	320	358	379
計	4,260	4,383	4,996	5,247

16. ひきこもり支援センター運営事業

	当初予算額(千円)
H24	8,130
H25	13,060
H26	15,827
H27	16,284
H28	16,284

○目的

ひきこもりの支援を推進し、その長期化を防ぐため、ひきこもりに関する総合的な相談窓口として「新潟市ひきこもり相談支援センター」を設置し、ひきこもり本人の来談・受診を出来るだけ早く実現させ、社会生活の再開及び自立を促進し、本人及び家族等の福

○事業内容(平成23年8月1日開設)

開設場所: 万代市民会館5階(若者支援センター「オール」事務室隣)

対象者: 新潟市に住所を有するひきこもり本人及びその家族

開設日時: 毎週火曜日～土曜日 午前9時～午後6時(祝日、年末年始を除く)

支援内容: 事業の適切な運営が確保できると認められる事業者に委託し、相談支援、訪問(アウトリーチ)支援、親(家族)支援等を行う。毎週水曜日には、当事者を対象とした居場所支援を実施している。

委託先: ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

17. 精神障がい者福祉施設建設資金償還補助

	当初予算額(千円)
H24	11,078
H25	10,941
H26	10,803
H27	7,190
H28	7,085

○目的

精神障がい者の自立と社会復帰・社会参加の促進を図るため、「精神障がい者福祉施設」の建設資金を補助する(債務負担行為設定)。

○事業内容

設置主体	施設名	償還期間
社会福祉法人 燕・西蒲福祉会	梨の里	平成7年度～平成26年度
	角田の里	平成10年度～平成29年度
社会福祉法人 親和福祉会	ぶどう工房	平成13年度～平成32年度
社会福祉法人 新潟しなの福祉会	あどぼんす	平成16年度～平成35年度
	ふらっと	※2施設1本貸付

18. 自立支援医療(精神通院医療)費支給費

	当初予算額(千円)
H24	893,927
H25	906,051
H26	959,673
H27	934,208
H28	972,480

○目的

精神疾患に係る通院に要する医療費の一部を公費で負担し、通院の継続と自立した日常生活や社会参加を促進する。

○事業内容

「自立支援医療受給者証(精神通院)」の交付及び医療費の給付

○事業実績 年度末対象者数

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
対象者数	9,080	9,297	9,771	10,413

19. 精神障がい者入院医療費助成費

	当初予算額(千円)
H24	40,481
H25	40,481
H26	56,541
H27	21,003
H28	20,268

○目的

精神科医療の入院費の一部を助成し、精神障がい者及び保護者の経済的負担を軽減することで、精神障がい者福祉の増進を図る。

○事業内容

<対象>※下記の条件に全て該当する者

- (1)医療保険に加入している者
- (2)精神障害者保健福祉手帳1級(重度障がい者医療費助成受給者証の交付が受けられない者)又は2級を所持している者
- (3)新潟市に1年以上在住している者
- (4)同一の精神科病床に月の初日から末日まで入院している者
- (5)同一世帯の生計維持者の総所得金額が800万円未満
- (6)他の法令(医療保険各法を除く)で、医療の給付・助成を受けることができない者

<助成内容>

入院医療費の付加給付等を控除した額 助成額上限10,000円/月

○事業実績 (単位:千円)

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
助成金額	64,920	63,712	46,420	19,890

20. 精神保健福祉相談費

	当初予算額(千円)
H27	78
H28	23

○目的

精神疾患に関する個別の相談を医学的見地から実施し、地域での自立生活を促進する。

○事業内容

・精神科医による精神保健福祉相談

21. 嘱託医人件費

	当初予算額(千円)
H24	508
H25	508
H26	508
H27	508
H28	508

○目的

老年期における精神疾患に関する嘱託医による(老人)精神保健福祉相談を実施し、老年期における医療・保健の増進を図る。

○事業内容

高齢者精神保健福祉相談 月2回開催

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
相談件数	24	18	21	16

22. 精神医療機関等施設指導費

	当初予算額(千円)
H24	173
H25	190
H26	298
H27	298
H28	250

- 目的
精神科病床を有する医療機関等での設備や衛生面、入院カルテの記載等について実地指導を実施し、精神障がい者の適切な処遇の確保を図る。
- 事業内容
対象施設に対して年1回定期指導を行うもの。必要に応じて再指導を実施。
対象施設：市内の精神科病床を有する病院(10病院)

23. 精神医療事業費

	当初予算額(千円)
H24	16,885
H25	14,968
H26	18,019
H27	23,324
H28	22,877

- 目的
精神障がいを理由とする「自傷他害」を及ぼすおそれがあると認められた精神障がい者を精神科病院に入院措置し、精神障がい者の医療及び保護を図る。
- 事業内容
(1)措置入院にかかる診察と医療費の公費負担
(2)医療保護入院届等の文書料支払い

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27(1月末)
通報等件数	122	108	143	134
要措置件数	36	32	42	39

24. 精神保健指導管理費

	当初予算額(千円)
H24	1,549
H25	1,300
H26	1,780
H27	1,540
H28	1,060

- 目的
区役所や医療機関等への指導援助を行い、円滑な精神保健福祉事業の実施を図る。
- 事業内容
資質の向上を図るため、研修に参加
入院届等各種帳票の印刷
緊急受診援助の対応

25. 認知症疾患医療センター運営事業費

	当初予算額(千円)
H24	1,500
H25	3,188
H26	3,280
H27	3,280
H28	3,280

- 目的
市が認知症疾患医療センターを設置し、保健医療・介護機関等と連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、地域保健医療・介護関係者への研修等を行うことにより、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図る。
- 事業内容
市長が指定した病院が事業実施を行う。
 1. 専門医療相談
(初診前医療相談、情報収集・提供、地域包括支援センターとの連絡)
 2. 鑑別診断とそれに基づく初期対応
(初期診断、鑑別診断、治療方針の選定、入院先紹介)
 3. 合併症・周辺症状への急性期対応
(合併症・周辺症状の初期診断・治療、連携医療機関の空床情報の把握)
 4. 研修会の開催(かかりつけ医等への研修会の開催)
 5. 協議会の開催(認知症疾患医療連携協議会の開催)
 6. 情報発信(認知症医療に関する情報発信)

○事業実績

年度	H24	H25	H26	H27
指定医療機関数	1	2	2	2

26. 精神保健福祉事務費

	当初予算額(千円)
H24	1,224
H25	1,715
H26	1,753
H27	2,171
H28	1,252

- 目的
精神保健福祉に関する相談等、諸事業にかかる諸経費を計上する。
- 事業内容
 - (1)社会復帰事業
退院者の集い、いこいの家等の指導など、障がい者に対する援助指導を行う。
 - (2)家族指導
家族の協力体制の強化を目的とし、学習を中心として家族教室や家族会指導を行う。
 - (3)アルコール依存症関係指導
断酒会指導など、アルコール依存症者に対する援助活動を行う。
 - (4)関係機関指導援助
精神障がい福祉サービス事業者、社会復帰施設、地域活動支援センター等へ援助指導を行う。
 - (5)精神保健福祉思想普及啓発
精神保健福祉ボランティア講座等を開催し、精神保健福祉の啓発を図る。
 - (6)精神保健福祉相談
精神保健福祉相談員等による精神保健福祉全般の相談を行う。
 - (7)訪問指導
必要に応じて、自宅等に訪問指導を行う。

27. 全国精神保健福祉センター長会負担金

	当初予算額(千円)
H24	50
H25	50
H26	50
H27	50
H28	50

- 目的
他のセンターとの連携強化し、「こころの健康センター」業務の円滑な運営を図るため、負担金を支出する。
- 事業内容
「全国精神保健福祉センター長会」に負担金を支払う

28. 関東甲信越ブロック精神保健福祉センター連絡協議会負担金

	当初予算額(千円)
H24	10
H25	10
H26	10
H27	10
H28	10

- 目的
他のセンターとの連携強化し、「こころの健康センター」業務の円滑な運営を図るため、負担金を支出する。
- 事業内容
「関東甲信越ブロック精神保健福祉センター連絡協議会」に負担金を支払う

29. 新潟県精神医療機関協議会負担金

	当初予算額(千円)
H24	20
H25	20
H26	20
H27	20
H28	20

- 目的
他の精神科医療機関との連携強化し、「こころの健康センター」業務の円滑な運営を図るため、負担金を支出する。
- 事業内容
「新潟県精神医療機関協議会」に負担金を支払う

30. 新潟市精神保健福祉審議会運営費

	当初予算額(千円)
H24	258
H25	322
H26	454
H27	454
H28	332

- 目的
精神保健及び精神障がい者の福祉に関する事項を調査審議させるために、合議制の機関を設置する。
- 事業内容
年1回開催